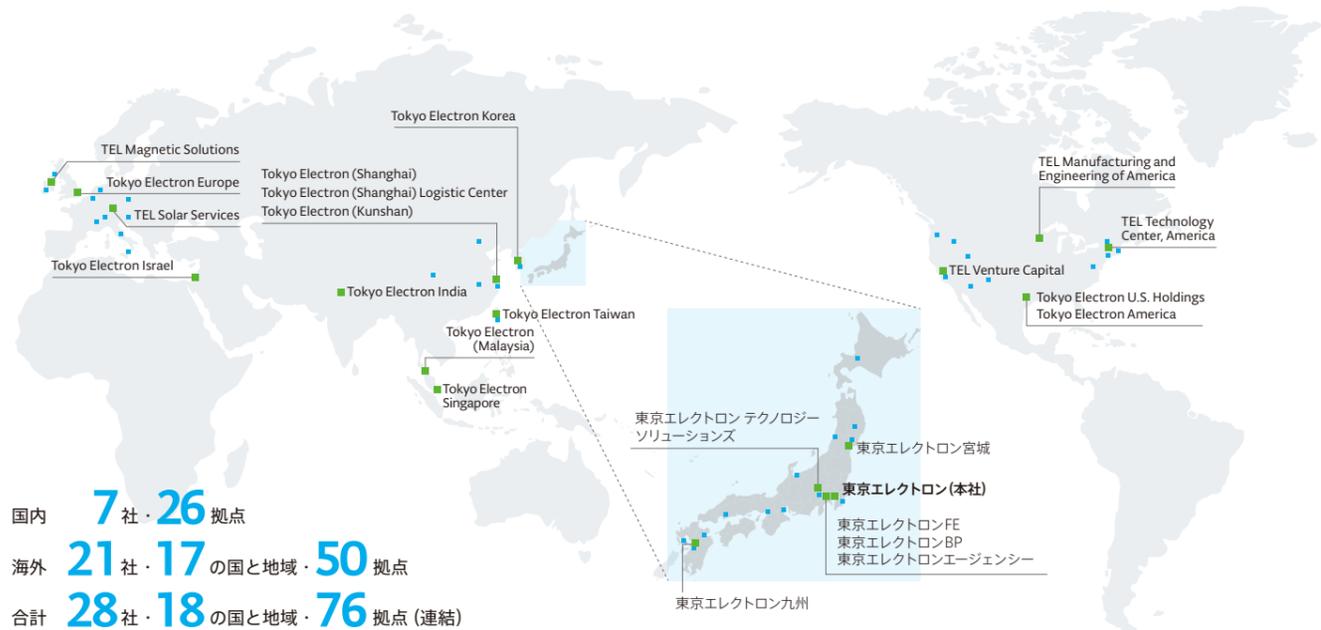


東京エレクトロンの概要

東京エレクトロンは半導体およびフラットパネルディスプレイ (FPD) 製造装置のリーディングカンパニーとしてグローバルに事業を展開しています。Best Products と Best Technical Service により、中長期的な利益の拡大と継続的な企業価値の向上に努めています。事業を通じてサステナブルな社会の構築と発展に貢献することで、基本理念を実践していきます。

拠点数 (2021年3月31日現在)

- 本社
- 支社、事業所、営業所、サービス拠点



国内 7社・26拠点
 海外 21社・17の国と地域・50拠点
 合計 28社・18の国と地域・76拠点 (連結)

沿革

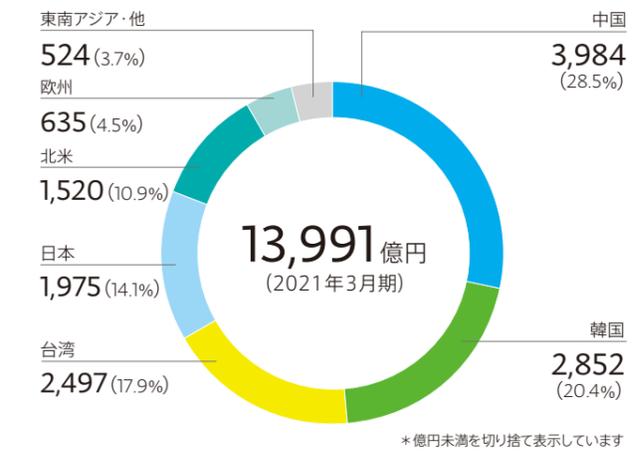
1960s 1970s 1980s 1990s 2000s 2010s 2020s~



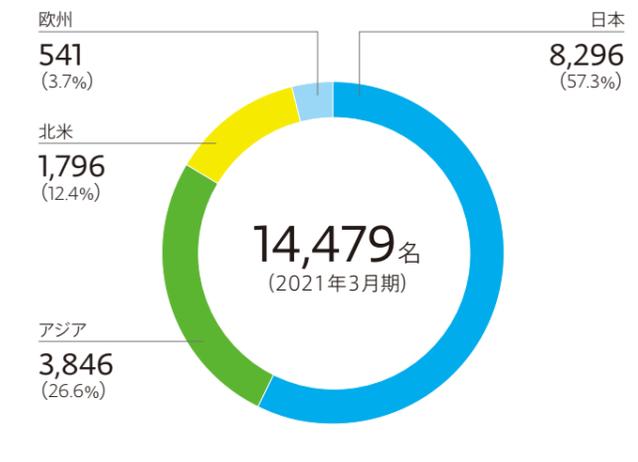
- 1963** (株)東京放送の出資により(株)東京エレクトロン研究所を設立
- 1964** 米国サムコ社から拡散炉の輸入販売代理権を獲得し、販売を開始
- 1968** テル・サムコ(株)で拡散炉の国内生産を開始
- 1978** 東京エレクトロン研究所から東京エレクトロン(株)へ商号変更
- 1980** 東京証券取引所市場第二部に上場
- 1984** 東京証券取引所市場第一部に指定替え
- 1986** 半導体製造装置の輸出を開始
- 1990** フラットパネルディスプレイ製造装置市場へ本格参入
- 1994** 海外での直接販売・サポート体制を開始
- 1999** 東京証券取引所市場第一部における業種変更「商業」から「電気機器」へ
- 1990s** サービスや製造を担う会社の設立など国内グループ体制を強化、世界各国に現地法人を設立
- 2006** 行動規範として「TEL Values」制定
- 2007** 人材開発強化のため「TEL UNIVERSITY」設立
- 2015** 東京エレクトロンコーポレートガバナンス・ガイドラインを制定
- 2015** 新生TELとして再出発(ビジョン、中期経営計画の策定、コーポレートロゴ刷新)
- 2019** 企業価値のさらなる向上を目指し中期経営計画を改定



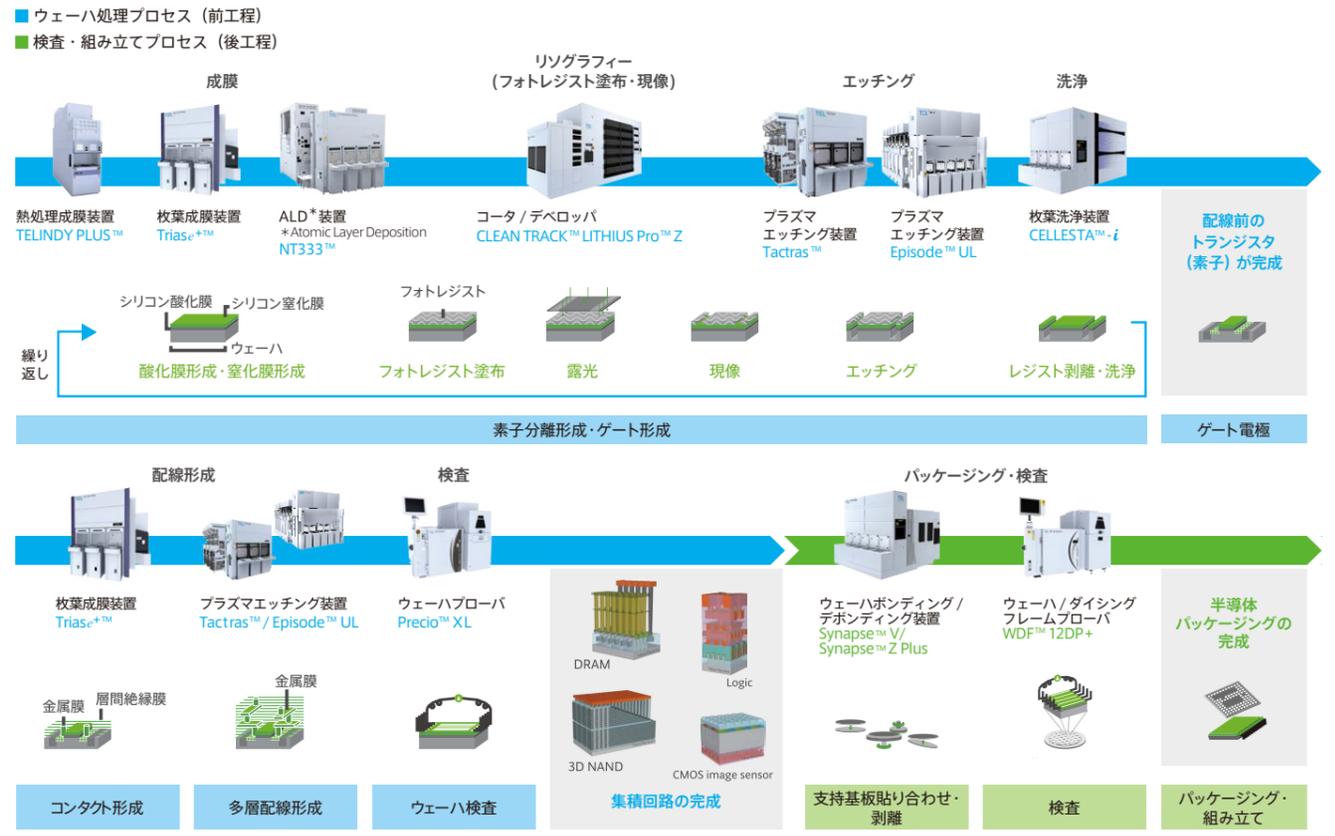
地域別売上高 (連結)



地域別従業員数 (連結)



半導体製造プロセスおよび当社の主要製品



FPD 製造装置

